

安全報告書の公表にあたって

私たち西鉄グループは企業理念の中で「“あんしん”と“かいてき”と“ときめき”を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展」することをうたっています。中でも私たちの事業において最も優先されるものは、お客さまの「安全・安心」です。

西鉄グループではお客さまの安全の確保を強化し、運輸安全の法制化に対応するために「西鉄グループ安全マネジメント委員会」を2006年に設立し、今年で18年目を迎えています。この間、運輸部門をはじめ、建物や食品など、グループ事業の全般にわたり、安全に関する様々な取り組みに工夫を重ね、安全マネジメント体制の構築やPDCAサイクルの確立によるスパイラルアップを着実に進めて参りました。コロナ禍への対応など、時代の要請に合わせた安全への取り組みは、終わることはなく、更なる深化を目指していかなければなりません。

西鉄グループでは、2022年11月に長期ビジョン「にしてつグループまち夢ビジョン2035」を公表し、その実現に向けた第1ステップとして、第16次中期経営計画(2023年度～2025年度)を策定いたしました。本中計のテーマを「サステナブルな成長への挑戦～Challenge for sustainable growth～」とし、西鉄グループの更なる成長に向けて、既存事業はもちろん、新領域の分野においても様々なチャレンジをしまいる所存ですが、いかなる事業においても、「安全あんしん」の追及は、西鉄ブランドの源泉であり、根幹にある理念です。将来に亘りサステナブルに成長し、お客様に選ばれる企業グループであり続けるために、私たちは、「安全あんしん」の更なる追求・徹底に取り組んでまいります。

また2006年度以降、鉄道・バス部門では国土交通省による運輸安全マネジメント評価が行われていますが、その中でいただきましたご助言を、西鉄グループの安全マネジメント運営体制における継続的改善の糧とし、その定着に向けた取り組みを行っています。

この報告書は法令にもとづき、弊社の鉄道・バス部門の安全確保の取り組みや安全の実態についてまとめたものです。皆様にご覧いただきご理解を賜りますとともに、ご意見を頂戴できれば幸いに存じます。

2023年5月

西日本鉄道株式会社

代表取締役社長執行役員 林田 浩一

